

令和元年度推進チーム 作業グループ

取組内容	
①歯・口腔ケア 食のサポート	歯科・ST・栄養士と多職種の関係づくり 食についての困りごとの相談ができる窓口体制づくり 地域ケア個別会議への参加 など →在宅サービス利用者さんに関わる専門職・施設で働く方へアンケート実施予定
②看護管理者の集まり	看護師長さん会…退院支援ルールの活用 相談窓口担当者が不在の医療機関は担当者を決めて頂く →グループミーティング 9/24(火)18:30～脳外 小会議室
③MSC	運用の拡大、定期的な意見交換会等の企画
④交流研修	HP↔施設 他職種の仕事を体験することで、他職種への理解を深め、 顔のみえるつながりを作る
⑤医療・介護関係機関の連携	意見交換会、研修会など いちき串木野市内の医療と介護機関が同じレベルで退院支援ルールのツールを活用して連携ができる。 →グループミーティング 9/5(木)14:00～ 脳外 図書室 9/10～入院医療機関・老健の相談窓口担当者調査
⑥いちき串木野版ACP	市民への啓蒙活動(若い世代への出前講座等含む) 本人・家族への看取りに向けての準備支援(冊子作成予定) 令和2年1月17・18日ゆうの森講演会手伝い
⑦お家に帰ろう班	いちき串木野市独自の看取りのパンフレットの作成を検討する 看取り支援グループの会議開催の検討